

証券コード：6240 ヤマシンフィルタ株式会社

個人投資家説明会

2017年3月25日

本日のテーマ

1

「ニッチ」

2

「ビジネスモデル」

3

「モノづくり」

4

「進化」

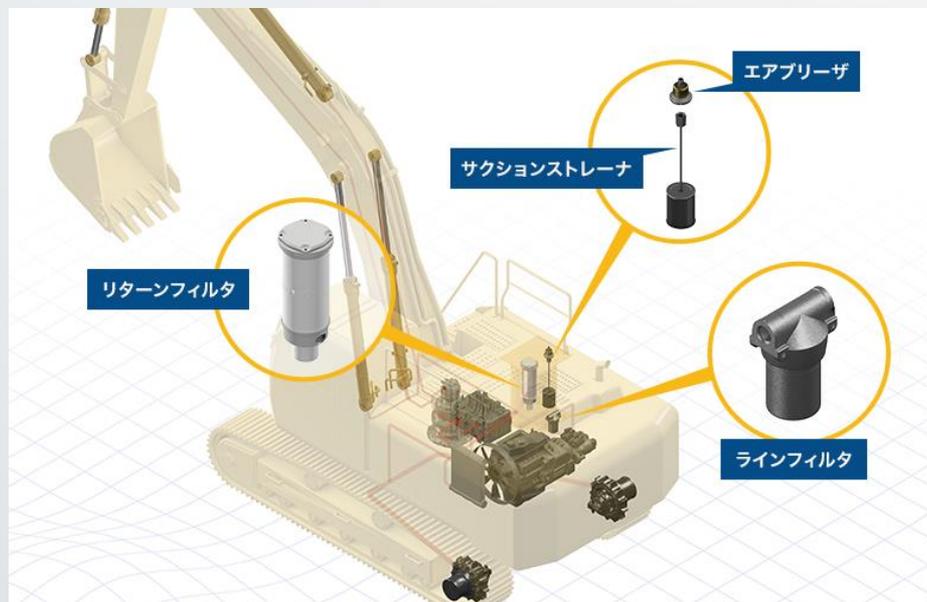
1. ニッチ

Niche

「ニッチ」へのこだわり

そもそもヤマシンのフィルタって、どんなもの？

主に建設機械用の
油圧フィルタです。



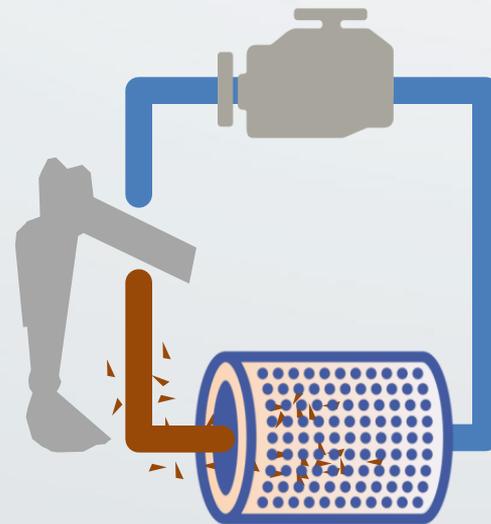
油圧フィルタの例

油圧って必要？ 電力などに切り替わらないの？

必要です。

また当面切り替わりません。

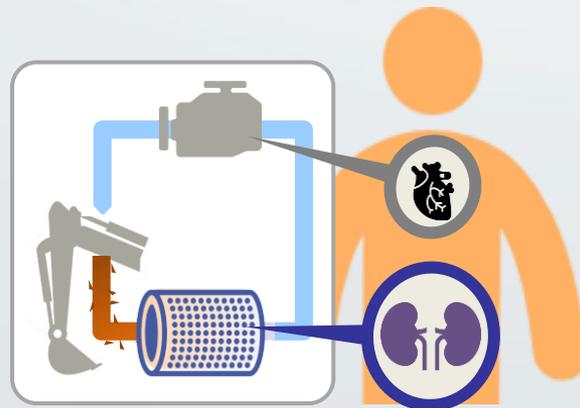
現在でも油圧のエネルギーは大きな力を発揮します。



もしも、フィルタがなかったら？

油圧フィルタはヒトの身体でいえば腎臓の役割。

血液を正常に保つことは、建機でいえば
オイルを正常に保つことになります。
もしも油圧フィルタがなかったら、
オイルが汚れ、あっという間に故障してしまいます。



建機用油圧フィルタってニッチな市場なの？

ニッチな市場です。

ここで当社は業界ダントツの70%のシェアを獲得しています。
つまり、ニッチでトップを誇る企業なのです。



国内における主要建機向け油圧フィルタ売上シェア（2012年度）
出典：矢野経済研究所

2. ビジネスモデル

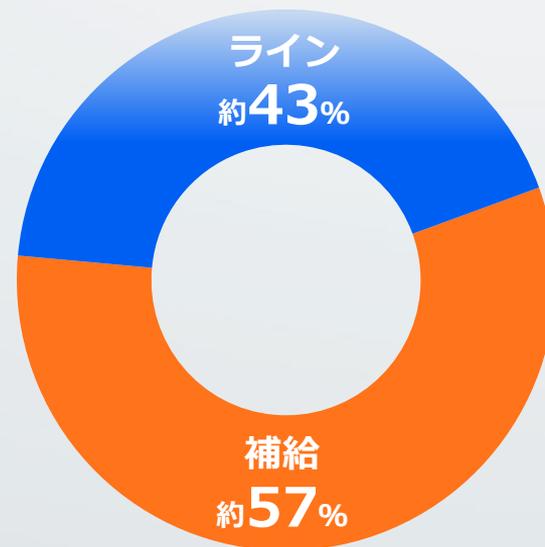
Business Model

「ビジネスモデル」へのこだわり

ヤマシンフィルタの油圧フィルタは、
「新車用(ライン品)」と「交換用(補給品)」
どちらに入っているの？

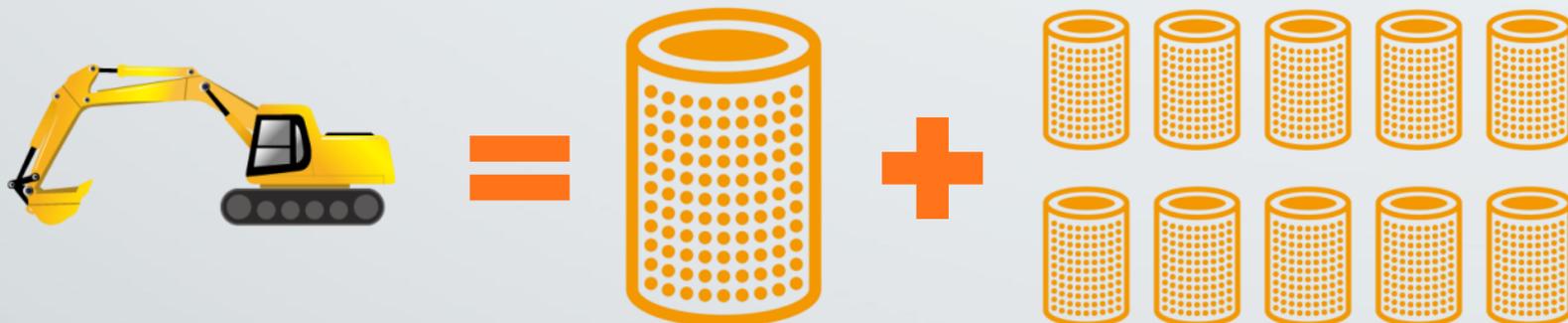
どちらにも入っています。
売上構成比は半々です。

2016年3月期 建機用フィルタ売上構成



それでは、「新車用」と「交換用」どちらの方が利益率が高いの？

新車用よりも、交換用の方が利益率は高いです。



「ビジネスモデル」へのこだわり

フィルタビジネスの特徴

本体 + 消耗品で継続的なビジネスを実現しています。
これはプリンタとインクのビジネスモデルです。



「ビジネスモデル」へのこだわり

新車用(ライン品)も交換用(補給品)も
どっちもあるから、切り離せずに儲かる。

■消耗品ビジネスの特徴

	価格	価格への関心	主導権
本体	高価	高い	顧客に選択権
消耗品	安価	低い	メーカー

3. モノづくり

Manufacturing

仕
濾
過
事

ろ
か
じ
に
つ
か
ふ
る



「モノづくり」へのこだわり

フィルタのキーパーツ「ろ材」を独自開発。
高度な技術基盤を持っています。



ヤマシンフィルタ

自社開発

お客様の
幅広いニーズに対応

一般的なフィルタ会社

外部調達

専門技術がなく
限界がある

「モノづくり」へのこだわり

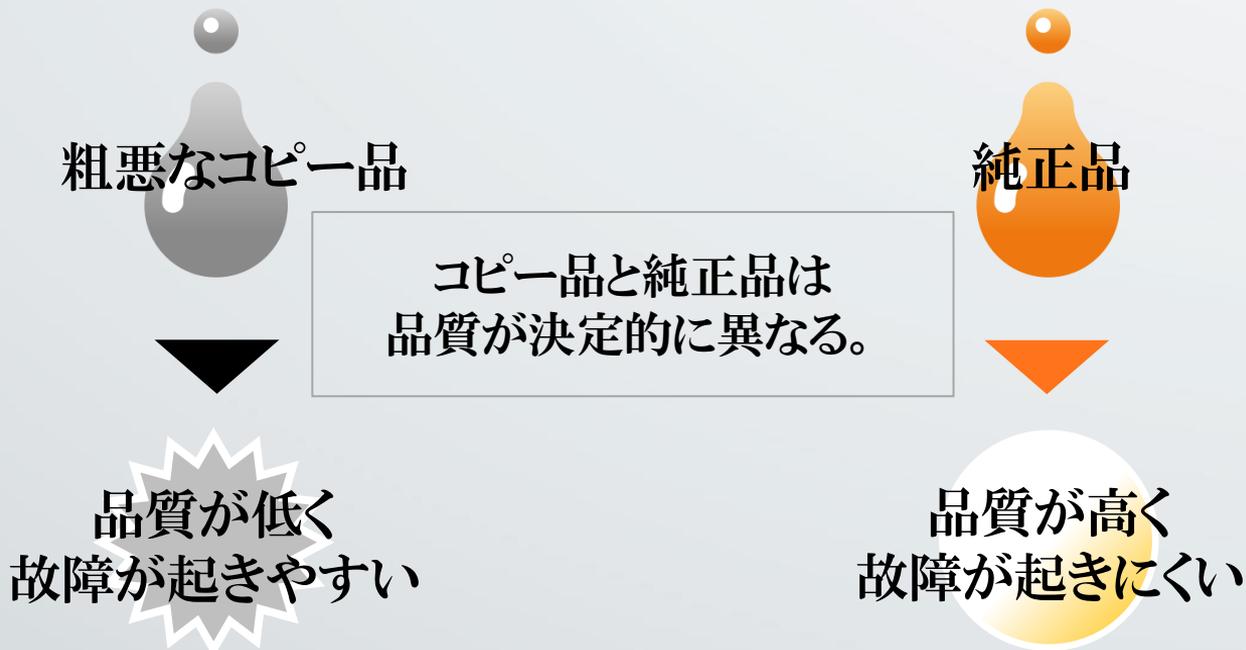
各国に研究施設を配置し
それぞれのニーズ収集に努めています。

“事実”と向き合うために、
徹底した調査・分析を行っています。



「モノづくり」へのこだわり

中国大手の三一重機に採用。当社の品質の高さを証明。

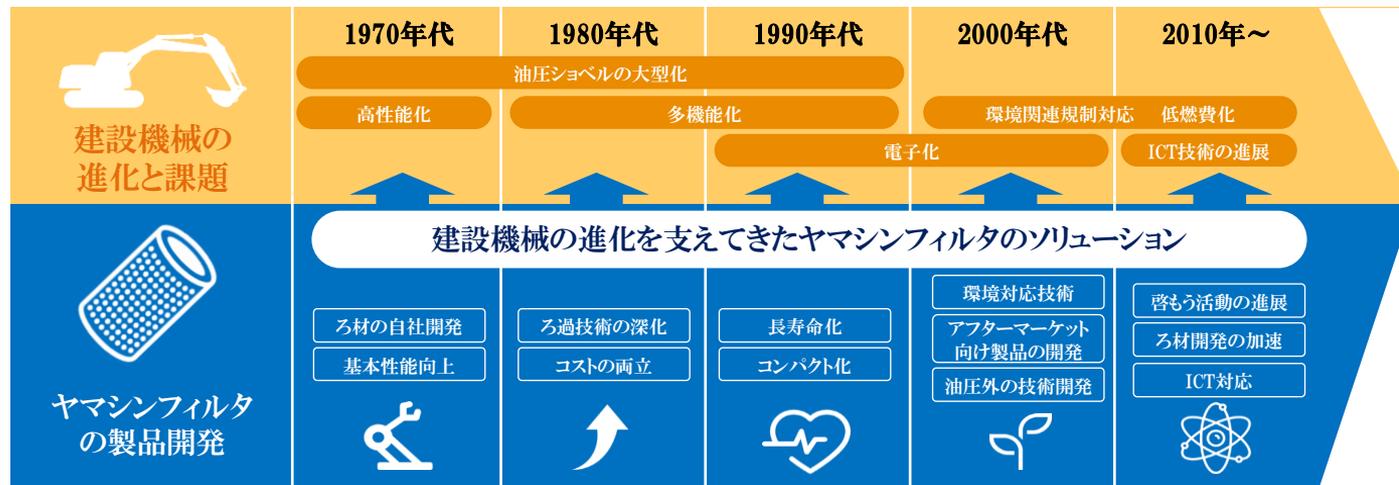


4. 進化

Evolution

「進化」へのコダワリ

「提案力」と「設計力」で、建機の進化に貢献



「進化」へのコダワリ

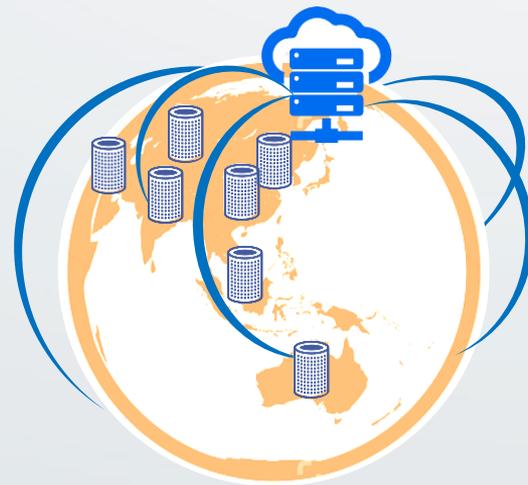
周辺分野の深耕と、新しい領域へのチャレンジにより事業ポートフォリオの拡大を図る。



「進化」へのコダワリ

いま話題の“IoT”とフィルタの可能性って？

大いにあります。
フィルタとIoTの組み合わせは、
今後、拡大すると考えられます。



1

ニッチな市場でシェアトップ

2

新車用と交換用、
どっちもあるから儲かる

3

自社開発にこだわり

4

これからも進化し続けます

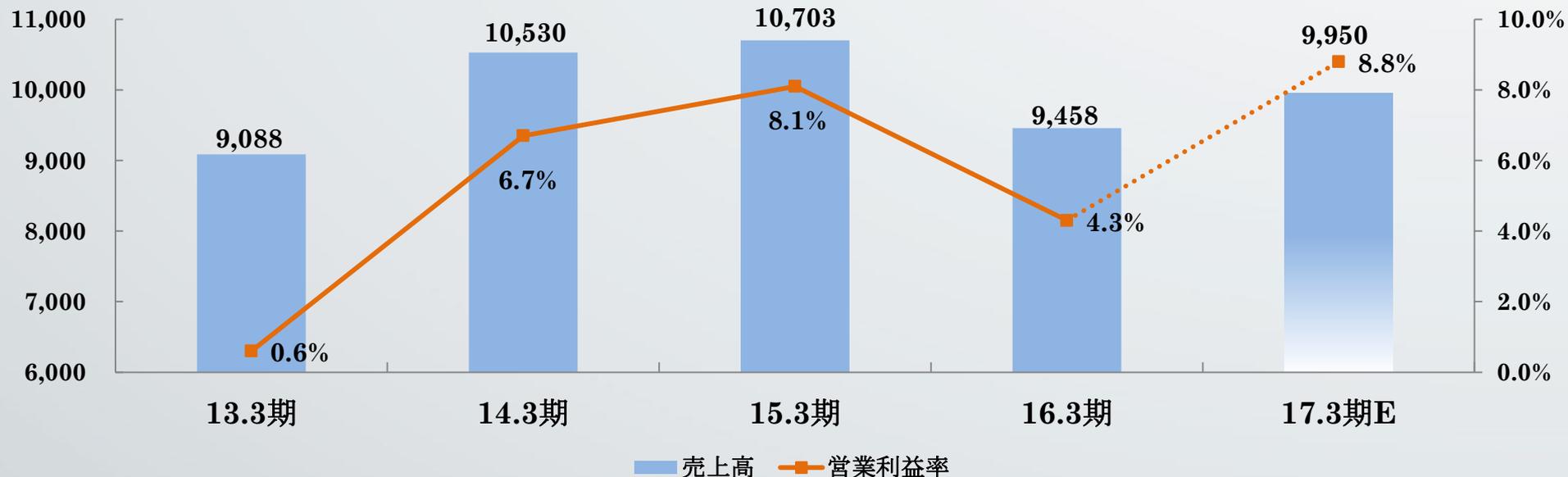
参考資料

Reference Data

業績ハイライト

売上高・営業利益率推移

(百万円)



当社株式への興味を高めていただく為、 株主優待制度を導入。

年2回

株主優待概要

対象株主	毎年第2四半期末(9月30日)、期末(3月31日)現在の株主名簿に記載又は記録された当社株式1単位(100株)以上を保有する株主様
優待品	QUOカード
保有株数による区分	100株以上1,000株未満 → 500円相当 1,000株以上 → 1,000円相当



安定した配当を予定。

	15/3期	16/3期	17/3期
1株当たり 配当金	19円 ^{*1}	10円	12円 ^{*2}
株主優待	—	【新設】	【継続】
DOE	1.9%	2.0%	2.4% ^{*2}

※1 2015年9月1日付で普通株式1株を2株に分割いたしました。2015年3月期の1株当たり配当金は**株式分割前の配当金の額**を記載しております。

※2 2017年3月期については、現時点での予定です。

ご清聴ありがとうございました。

この資料に記載されている業績の見通し等将来に関する情報は、現在入手可能な情報に基づいて作成しております。
実際の業績は市場動向や業績情勢などの様々な要因等によって異なる可能性があります。



ヤマシンフィルタ株式会社に関するお問い合わせは 経営企画室まで

TEL: 045-680-1680

Mail: ir@yamashin-filter.co.jp